

集会 どうなる保険証 どうする私たち

- 2024年8月31日（土曜日）14時から16時まで
- 渋谷区立勤労福祉会館 2階 第1洋室
（JR渋谷駅ハチ公口から公園通り徒歩7分）

◆開催趣旨

政府は、健康保険法施行規則（省令）から保険者の健康保険証発行義務規定を削除しようと意見募集を行いました。異例の5万件を超える意見が寄せられた模様で、予定の7月中旬を過ぎても省令の改定は発表されません。

政府は、あたかも12月の保険証発行「終了」が決まったかのようなテレビCMを流したり、医療機関への支援金を倍増させたり、マイナ保険証の普及に躍起ですが、6月のマイナ保険証利用率は9.9%に留まっています。保険資格の反映誤りや負担割合の誤表示はあとを絶ちません。マイナ保険証が抱える構造的な欠陥を放置したまま、現行保険証を廃止することなど到底できません。

政府がゴリ押しする12月の保険証発行「終了」をめぐり、医療機関や保険者（市町村国保・国保組合）の現場ではどのようなことが課題とされ、どのような対応を考えているのか、お話を伺います。資格確認書などに関する状況を整理し、現行の保険証を存続させる方策を議論します。

◆発言

- ・原田富弘さん（共通番号いないネット）
- ・吉田 章さん（医師、東京保険医協会副会長）
- ・伊藤とし子さん（佐倉市議会議員、市民ネットワーク千葉県）
- ・木村潮人さん（東京土建一般労働組合書記次長）



- 資料代 500円
- 定員 90名 ※要事前申込
- 申込先 event@bango-iranai.net
- 主催 共通番号いないネット
（共通番号・カードの廃止をめざす市民連絡会）
<http://www.bango-iranai.net/>
- 連絡先 Tel. 080-5052-0270（宮崎）